

ロボット広がる分野

介護や産業 名古屋でシンポジウム

ロボット技術の情報交換や技術交流の促進を図る「ロボットシンポジウム2012名古屋」(同実行委員会主催)が二十二日、名古屋市中区のナディアパークで開かれた。



「ロボットシンポジウム2012名古屋」で実演された飛行探査ロボット⑥名古屋市中区のナディアパークで

中部地方でロボットの製作や開発を行う企業の技術者など約百七十人が参加。介護や福祉のロボットから、今回は災害現場での救助や産業など、多方面に分野を広げた。

一般来場者にも

興味を持ってもらえるよう実演展示スペースを広げ、十四団体がロボットを披露。産業技術総合研究所の大場光太郎副部門長らによる講演や事例発表も行われた。

実行委事務局長の小島召征さん(六也)は「中部はものづくりが盛んな場所。ロボット産業でも、中核を担うようになっしてほしい」と話していた。(加藤喜則)